

車いすバスケットボールに挑戦!

9月30日(月)、千葉県主催の「パラアスリート等学校訪問事業」が多古第一小学校体育館で開催され、車いすバスケットボールチームの千葉ホークスの選手4人が来校しました。

選手たちによる競技用車いすの紹介や車いすバスケットボールのルール説明の後、試合の実演が行われました。素早い動きや車いす同士がぶつかる大迫力のプレイに、子どもたちは大歓声を上げていました。

その後、子どもたち自身が競技用車いすの乗り心地や操作方法を体験し、選手たちも加わって一緒に試合をしました。操作に慣れない中で、選手たちのサポートを受けながら競技を体験する子どもたち。シュートにチャレンジするたびに歓声が上がリ、会場にいるすべての人たちが試合を楽しんでいました。

実際に競技を体験し、ハンデの有無に関わらず、共に楽しめることを知った子どもたち。とても貴重な経験となりました。



Let's try English cooking!

10月25日(金)、グローバル教育の一環として中村小学校6年生を対象に「イングリッシュクッキング」が行われました。それぞれの故郷の民族衣装をまとった3人の外国語指導助手(ALT)の先生と英語だけでコミュニケーションを取りながら、先生たちの出身国の料理を作りました。

子どもたちは言葉だけでなく、ジェスチャーやアイコンタクトを使ってコミュニケーションを取りながら料理をしていました。相手に自分の思いや考えが伝わったときはうれしさに笑顔を見せる場面も。料理を通して積極的に英会話をすることで、新しい言葉や異文化を楽しみながら学ぶことができた貴重な時間となりました。

なお、この取り組みは他の小学校でも順次実施する予定です。



民族衣装を着た ALT の先生たち



メニュー：左からバナナロール、ココナッツラドゥ、パンケーキ

